

## 国際通りにデジサイ 路面型など98台を連続設置

沖縄電力<sup>ほ</sup>が



那覇市の国際通りに設置されたデジサイ

ジョン基盤構築実証事業の運用を6月24日から開始した。

同プロジェクトは、那覇国際通りをアップグレード、スマートマ、通りの沿道全体を新たな情報空間と定義し、歩道上では国内初となるデジタルサイネージ(以下デジサイ)98台を連続設置したのが特長。

沖縄電力<sup>ほ</sup>、那覇市国際通り商店街振興組合(会)、琉球新報社は、エリアマネジメント活動(地域における公共的な取り組み)として、那覇市の国際通りで「国際通りストリートレジョン」(沖縄振興ストリートビ

デジサイは、観光・イベントなど公共情報のほか、非常時には災害情報や避難誘導等情報を発信

するといった街の賑わい創出および安心・安全なまちづくりに寄与する持続可能な情報発信体制確立に向けた基盤構築を図る。なお、同実証事業は那覇市を認定市として内閣府の「沖縄振興特定事業推進費」を活用して行われる。

設置場所の国際通りは、沖縄県の県庁所在地である那覇市の中心部約1.6kmにわたるショッピングストリート。行政機関や民間企業が立地する業務集積地に隣接、約600の店舗や事業所が軒を連ね、1日延べ20万人以上が周遊している。また、路上機器設置型デジサイの媒体デザインは、沖縄らしいものとなるよう、かりゆしウェア「MAJUN」ブランドの(株)進商会が提供している。

同プロジェクトの主な概要は左記の通り。  
▽運用者/沖縄振興エリアマネジメント推進共同体(沖縄電力<sup>ほ</sup>、那覇市国際通り商店街振興組合連合会、琉球新報社)  
▽デジサイ/路上機器設置型「パワーグリッドビジョン」(サイズ:W1500×H1000、街灯柱設置型「ストリートビュービジョン」(同:480mm角×5面体)。ともに49台ずつ。平均65m間隔で設置されている。AIカメラを搭載▽放映時間/午前6時〜午前0時▽基本編成/1ロール10分の40枠(このうち広告枠は20枠)  
【問い合わせ】琉球新報社統合広告事業局「ストリートビジョン」運営事務局(☎098-865-5213)

### デジサイアワード

#### グランプリ

(一社)デジタルサイネージコンソーシアム(DSC、中村伊知哉理事長)は6月12日、「デジタルサイネージアワード2024」の受賞を発表した。

同賞は、公募したデジタルサイネージ(以下デジサイ)作品の中から優